

2024年4月9日  
株式会社ファーストロジック

## 元メジャーリーガー上原浩治氏、楽待に初出演！ 青木源太アナが上原氏の「投資哲学」に迫る

### 本リリースのポイント

- ・楽待の公式YouTubeに、元メジャーリーガーの上原浩治さんが初出演
- ・一棟マンションを現金買いし、現在も7物件を所有するという「不動産投資事情」を深掘り
- ・インタビュアーは、巨人ファンと公言するフリーアナウンサーの青木源太さん



株式会社ファーストロジック（本社：東京都中央区、東証スタンダード上場、証券コード：6037）が運営する公式YouTubeチャンネル「楽待 RAKUMACHI」で、元メジャーリーガーの上原浩治さんが出演する動画を公開いたしました。日米通算21年間で134勝を挙げた上原浩治さんに、「巨人ファン」と公言するフリーアナウンサーの青木源太さんがインタビュー。上原さんの推定年俸の裏話や、自身が運営するYouTubeチャンネルの収益実態、そして不動産投資事情を知ることができる貴重な動画となっています。

※動画の前編は[こちら](#)、後編は[こちら](#)からご覧ください

## 生涯年俸推定75億円！元メジャーリーガーの「投資哲学」とは？



生涯年俸が推定75億円超といわれる上原さん。「推定年俸」はどれだけ正確なのか？活躍した選手に贈られる「監督賞」とは？さらに自身の[YouTubeチャンネル「上原浩治の雑談魂」](#)の収益実態に至るまで、上原さんの「お金事情」を続々と暴いていきます。また過去には「一棟マンションを現金購入」し、現在も日米で7物件を所有するという「不動産投資事情」についても青木アナが深掘りします。

### 上原 浩治（うえはら こうじ）



1975年生まれ、大阪府出身。1998年にドラフト1位で巨人に入団。1年目から投手タイトル総なめの活躍で、巨人の中心選手となる。34歳でメジャーに移籍し、2013年には日本人初のワールドシリーズ胴上げ投手に選出。2018年、球界初の日米通算100勝、100セーブ、100ホールドを達成。2019年の現役引退後は、自身のYouTubeチャンネル「[上原浩治の雑談魂](#)（チャンネル登録者数85万人）」を開設し、野球解説者として活躍。

## 青木 源太（あおき げんた）



1983年生まれ、愛知県出身。慶應義塾大学卒業後、2006年にアナウンサーとして日本テレビへ入社。箱根駅伝などのスポーツ中継の実況を担当し、「PON!」「バゲット」「スッキリ」などに出演。2020年に日本テレビを退社し、現在はフリーアナウンサーとして「日本一のイベント司会者」を目指し活動中。

## 不動産投資の「楽待」概要

2006年3月に開設した「楽待」は、月間168万人が訪れる、使いやすさ・利用者数・掲載物件数・No.1(\*1)の不動産投資プラットフォームです。全国5000社の不動産会社が毎日物件情報を登録しており、ユーザーは自身の希望条件で絞り込んで、目当ての物件を探すことができます。また、不動産投資専門メディア「楽待新聞」を通じ、業界のニュースや不動産投資の成功談・失敗談などを発信。公式YouTube「楽待 RAKUMACHI」はチャンネル登録者数53.9万人、総再生回数は2億4000万回にのぼりません。（2024年4月時点）

不動産業界のDX（デジタルトランスフォーメーション）を促進するため、2020年6月には、不動産会社とオンライン通話ができる「ビデオ通話」機能もリリースしました。更に2022年6月には有料会員サービス「楽待プレミアム」を開始。登録することで、業界初(\*2)の独自機能「賃貸経営マップ」やプレミアム会員限定動画が見放題になります。

「公正な不動産投資市場を創造する」というビジョンのもと、不動産投資家・加盟不動産会社の双方にとって使いやすい機能やサービスの提供に努めてまいります。

## 【会社概要】



社名：株式会社ファーストロジック

URL：<https://www.firstlogic.co.jp/>

上場市場：東証スタンダード（証券コード：6037）

本社：東京都中央区八丁堀三丁目3番5号 住友不動産八丁堀ビル5階

設立：2005年8月23日

事業内容：国内最大の不動産投資プラットフォーム「楽待」の運営

## 【本件の問い合わせ】

株式会社ファーストロジック広報担当

携帯電話：080-4775-3086（金子）／080-4129-5743（尾藤）

固定電話：03-6833-9438

E-mail：[rakumachi@firstlogic.co.jp](mailto:rakumachi@firstlogic.co.jp)

\*1 『物件数 No.1』：日本マーケティングリサーチ機構調べ（2022年12月）

『使いやすさ No.1』：ゴメス・コンサルティング調べ（2022年12月）

『利用者数 No.1』：自社調べ（2022年12月）

\*2 自社調べ（2023年4月）

